

1. 目的

放課後児童クラブの受入対象年齢が拡大となることに伴い、今後の利用児童の増加が見込まれることから、放課後児童クラブの利用ニーズを把握し、施設整備等も含めた放課後児童健全育成事業のあり方を検討するための基礎資料とするために実施。

2. 調査内容

- (1)対象者 ①就学前児童（平成26年度就学予定の全保護者） 4,664名
 ②小学1年生～4年生までの全児童の保護者 18,593名
- (2)調査手法 全数調査（子どもの家等設置の市内65小学校）
- (3)実施期間 平成25年10月1日～10月23日まで
 ※就学前児童については、就学児健康診断時に実施

3. 調査結果

- (1)回答数 ①就学前児童数 4,196名(回答率約87%)
 ②小学1年生～4年生までの児童の保護者 15,781名(回答率約84%)

(内訳)	1年	2年	3年	4年
人数	4,210	4,042	3,798	3,731

(2)回答内訳

【問2】 現在子どもの家を利用（未就学児については利用を希望）しているか。 (単位：名)

対象学年	未就学児	1年	2年	3年	4年	計
(H27年度)	(2年)	(3年)	(4年)	(5年)	(6年)	
はい	1,638 (39%)	1,203 (29%)	1,070 (26%)	793 (21%)	257 (7%)	4,961 (25%)
いいえ	2,558 (61%)	3,007 (71%)	3,002 (74%)	3,005 (79%)	3,474 (93%)	15,046 (75%)

※カッコ内の数値は学年ごとの全児童数に対する割合

【問3】 【問2】で「はい」と回答した方で、4年生以降での利用を希望しているか。 (単位：名)

対象学年	未就学児	1年	2年	3年	4年	計
(H27年度)	(2年)	(3年)	(4年)	(5年)	(6年)	
はい	1,197 (73%)	971 (81%)	853 (80%)	655 (83%)	222 (86%)	3,898 (79%)
いいえ	441 (27%)	232 (19%)	217 (20%)	138 (17%)	35 (14%)	1,063 (21%)

※カッコ内の数値は【問2】の各人数に対する割合

・子どもの家利用（希望）者， 4,961名のうち約8割が， 4年生以降も引き続き子どもの家を利用したいと回答している。

【問4】【問2】で「いいえ」と回答したうち、現在子どもの家を利用していない理由はどれか。

(単位:名)

対象学年 (H27年度)	未就学児 (2年)	1年 (3年)	2年 (4年)	3年 (5年)	4年 (6年)	計
留守家庭 ではない	—	2,603 (87%)	2,494 (83%)	2,365 (79%)	2,527 (73%)	9,989 (80%)
塾や習い事	—	59 (2%)	102 (4%)	135 (4%)	202 (6%)	498 (4%)
民間を利用	—	96 (3%)	72 (2%)	63 (2%)	45 (1%)	276 (2%)
入所できな かった	—	24 (1%)	35 (1%)	26 (1%)	71 (2%)	156 (1%)
1人で過ご せる	—	32 (1%)	87 (3%)	166 (6%)	275 (8%)	560 (5%)
その他	—	194 (6%)	214 (7%)	247 (8%)	348 (10%)	1,003 (8%)

※カッコ内の数値は、【問2】の各人数に対する割合

- ・子どもの家を利用していない児童15,046名のうち、留守家庭であるが、他の過ごし方をして
いる割合は、約2割程度である。